



財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン

〒171-0032 東京都豊島区雑司ケ谷 2-3-2

TEL:03-5950-1335 FAX:03-5950-1375

www.careintjp.org bokin@careintjp.org

ハイチ地震 緊急募金にご協力をお願いします
～被災者数はハイチ人口の3分の1にあたる約3百万人にのぼると見られています～

2010年1月18日

支援者の皆様

拝啓 平素は、ケア・インターナショナル ジャパンの活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

多くのメディアが報道しているように、1月12日午後5時（現地時間）カリブ海のハイチ共和国でマグニチュード(M)7.0の地震が発生しました。

援助関係者によると、1月16日現在、死者数は5～20万人、被災者数はハイチの人口の3分の1にあたる約3百万人にのぼると見られており、今なお、多くの住民が崩れ落ちた家屋や泥の下敷きになっています。首都ポルトープランスをはじめとする被災地では、電力供給、通信手段、交通手段が断たれており、捜索状況をさらに困難なものにしています。そのため、今なお現地の被害状況の全貌の把握が難しい状況にあり、今後それが明らかになるにつれ、死傷者数はさらに増えると予想されています。

CAREは地震発生直後から、直ちに国際支援を呼び掛けると同時に、まず、圧倒的に水と食糧が足りない被災地において、既に水の浄化剤を配布、そして高たんぱくビスケットなどの食糧、衛生キット等の緊急救援物資の配布を準備しています。また、現在 CARE は、国連をはじめとする他の支援組織と協議しながら、詳細な被災状況と支援ニーズのための合同調査を進めており、今後さらに支援活動を拡大していく方針です。

CAREでは、過去に災害支援を経験したスタッフ133名が、既に現地にあります。その多くは、2008年のハリケーン「ハンナ」の緊急支援に携わったメンバーでもあります。また、CAREはこれまで54年間にわたり、ハイチで支援活動を展開しており、今回の災害においても、迅速に現地の人々のニーズを把握し、状況に応じてスタッフの専門性を活かした対応をする意向です。

被害の全貌はまだ明らかになっていません。ただ、今の時点でわかっていることは、今回の地震による被害はここ数年で最悪のものになる可能性があるということです。被災した人々に迅速な支援を行い、事態の悪化を少しでも防ぐためには、至急、活動資金を確保することが必要です。全てが急を要しています。どうか、ハイチ地震緊急募金へのご協力をお願いいたします。また、是非、お知り合いの方々にもお声がけいただき、ご協力を賜りますよう、心よりお願いいたします。

敬具

財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン

事務局長 武田 勝彦

【重要】

**必ず本紙裏面をお読みいただいた上で、お振込みください。
重要なお知らせがあります。**

※活動の詳細は、当団体のホームページwww.careintjp.orgトップページの「最新ニュース」で随時更新中です。

